

## 経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県西吾妻福祉病院組合（事業会計分） 西吾妻福祉病院

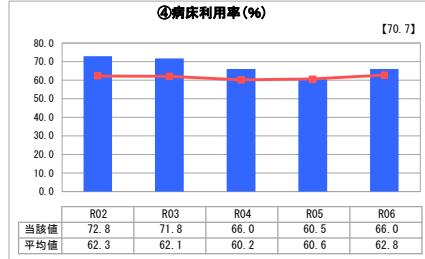
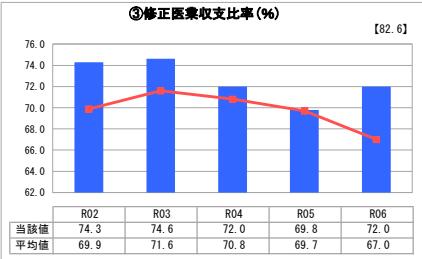
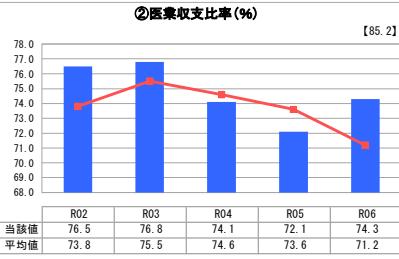
法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上~100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	10	対象	D調	救へ輸
人口(人)	建物面積 (㎡)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配量
-	9,903	第2種該当	-	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線) 診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…べき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（核接）
74	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	74
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
74	-	74

## 1. 経営の健全性・効率性



## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・運営強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
年度	年度	年度
—	年度	平成15 年度

## I 地域において担っている役割

西吾妻地域は人口減少、少子高齢化が進んでいるほか、地形的な要因によって山地に居住地が散在している。このような地域での医療を当病院が担っている。併せて地域から求められる医療機能は「救急医療」であり、当病院は地域との連携のもと、不採算事業を行っている。また、24時間365日体制を維持し、住民にとって安心を提供している。

II 分析欄

## 1. 経営の健全性・効率性について

今年度、**令和改修版**は平成版と比較して平均で下回っている。原稿としては、新規ノガノイル版と比較して、**基準値を達成しなかった**ところである。**2.基準値より高率**で基準値を超過して上回っているが、医療費の増加率は、平成版(4%)が医療費の増加率(4.0%)を下回ったためである。主な原因としては、入院診療料と診察料が年々上昇率が5%未満であったためである。**3.基準値を収支率**、**基準値を病院平均料金**と上回っている。原稿としては、**基準値を超過する**ところである。**4.開業料金**と**費用削減率**は上回っているが、開業料金は年々上昇率が5%未満であり、費用削減率は年々上昇率が5%未満である。**5.診療料**は、**1人1日あたりの収益**が基準値を超過して上回っている。原稿としては、**和令和改修版**と**基準値を達成した**ところである。**6.単価**が高率で基準値を超過して上回ったためと思われる。**7.外来患者**は、**1人1日の取り扱い**が基準値を超過して上回っている。原因としては、令和元年より医療費控除制度と医療外連携制度の新規な疾患を経験した結果である。

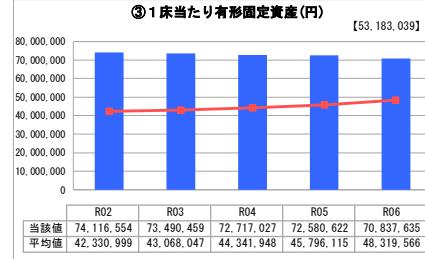
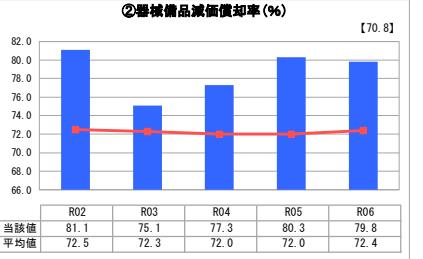
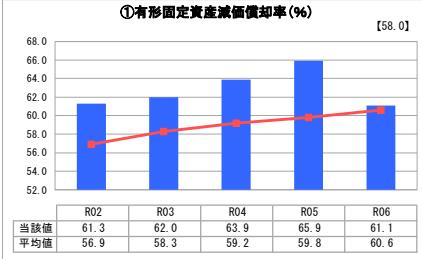
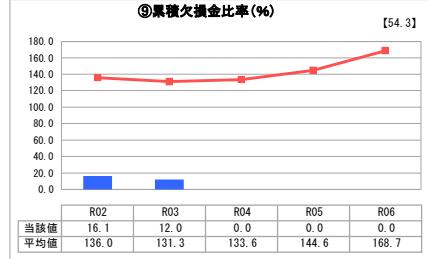
基準値と改修版の見直しについても基準値を上回るといふことは、これらと基準値の增加幅度を考慮するものである。人間配置の見直しが確かに必要であると言える。**8.費用削減率**は医療費の基準値は過去に年々上回っており、指定管理者によって業務委託の取組が進んでいたと考える。**9.総額負担金率**は、**基準値**を平均で下回り、つまり、**基準値を超過する**所が削除された結果である。**10.新規コロナ支援金**の実績は思われる。

## 2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、類似病院の平均値を上回っており、さらに前年度比4.8%減少している。原因としては、大規模改築として病院施設更新工事等で3億5千万円を使用したためである。

②器械備品減価償却率は、類似病院平均値を上回っており、老朽化が進んできているため計画的な機器の更新を検討する必要がある。③1床当たり有形固定資産については類似病院平均値を上回っている。原因としては令和元年度に療養病床を廃止し111床ら74床に減少しているためである。

## 2. 老朽化の状況



全体總括

当院では、救急医療などの不採算事業を行っているため、経常収支比率も今年度は100%を切る状況である。したがって、今後、人口減少・少子高齢化が進む中、少しでも100%に近づけるため新公立病院改革プランにおいて設定した経費削減・抑制策・収入増加・確保対策等の取組を実践していく必要がある。

経費削減・抑制対策として、指定管理者による業務改善に関する運営会議の実施等、職員全体へコスト削減の意識づけを行う。また、収入増加・確保対策においても運営対策委員会及び広報接遇委員会を継続的に行い、岐成町村に周知し、病床利用率を高め、新患者数増加に図る等である。

いざれにしても、行政と指定管理者が一体となり安定経営に向けて努力することが肝要である。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。